



会社名 J.フロント リテイリング株式会社
 コード番号 3086
 代表者名 代表取締役社長 山本 良一
 お問合せ先 経営戦略統括部
 グループ広報・IR担当
 TEL 03-6895-0178

2013年7月度 J.フロント リテイリング 連結営業報告

1. セグメント別売上高（対前年増減率：％）

	7月度	3～7月度累計
百貨店事業	▲ 3.1 (▲0.8)	4.8 (6.4)
パルコ事業	—	—
卸売事業	17.0	23.0
クレジット事業	2.1	4.1
その他事業	5.2	▲ 1.5
連結合計	15.8	22.6

(注)2012年9月度からパルコ事業を新たに追加表示し、2013年3月度からスーパーマーケット事業を除外しました。
 なお連結合計からパルコ事業及びスーパーマーケット事業を除いた7月度の対前年増減率は ▲1.6%減(パルコ事業の対前年増減率は ▲3.7%減)、
 連結合計からパルコ事業及びスーパーマーケット事業を除いた3～7月度累計の対前年増減率は 5.6%増(パルコ事業の対前年増減率は 0.9%増)。
 百貨店事業合計の()内は大丸ららぽーと横浜店、大丸新長田店(いずれも2013年1月31日営業終了)、松坂屋銀座店(銀座地区再開発・建替え
 のため2013年6月30日閉店)を除く既存店ベース。

2. 売上高概況

1) 百貨店事業

- ・7月度の百貨店事業の売上高は、猛暑によりパラソル、サングラスなどが売上を伸ばしたほか、時計宝飾品やラグジュアリーブランドも好調に推移したものの、日曜日が対前年▲1日であったこと、クリアランスセール前倒し(本年は6月28日、前年は7月1日スタート)による影響が大きく、大丸松坂屋百貨店合計では対前年▲0.6%減、関係百貨店を含めた百貨店事業合計では同▲0.8%減となった。

2) パルコ事業

- ・猛暑により、水着、家電(エアコン等)、カフェなどが好調に推移したことに加え、「夏フェス」や「夏山登山」のブームにより、スポーツ関連商品の売上が伸ばしたものの、前年に対して日曜日が1日少なかったことや、名古屋店、宇都宮店のセールが6月下旬から前倒しでスタート(名古屋パルコは28日、宇都宮パルコは29日スタート。前年はパルコ全店で7月5日スタート)した影響もあり、パルコ事業全体では対前年▲3.7%減となった。

3) その他

- ・卸売事業の大丸興業は、ソフトビジネス部門で調理用品、包装資材が好調であったほか、食品部門では農水産品が大幅に売上を伸ばし、対前年17.0%増となった。
- ・クレジット事業のJFRカードは、カード会員数の増加にともなう年会費収入の増加や、リボ払いを利用されるお客様の増加などが寄与し、対前年2.1%増となった。
- ・その他事業は、松坂屋名古屋店の改装工事などにより売上増となったJ.フロント建装や、4月に出店した「オトカリテ」をはじめ、運営するSCの売上が好調な大丸コム開発が牽引した。

お問合せ先	J.フロント リテイリング株式会社	グループ広報・IR担当
	TEL	03-6895-0178
	FAX	03-6674-7565

2013年7月度 百貨店事業 営業報告

1. 売上高および入店客数（対前年増減率：％）

	7月度		【参考】6~7月度計		3~7月度累計	
	売上高	入店客数	売上高	入店客数	売上高	入店客数
大丸 心齋橋店	▲4.7	▲5.9	▲2.1	▲2.4	▲0.7	▲1.4
大丸 梅田店	▲11.2	▲7.4	▲4.4	▲3.9	▲4.7	▲4.1
大丸 東京店	31.1	37.5	36.5	37.0	35.4	35.5
大丸 浦和パルコ店	5.1	6.5	4.6	5.6	4.2	6.0
大丸 京都店	▲4.6	0.0	0.6	3.4	0.4	3.1
大丸 山科店	▲1.9	0.3	▲2.1	▲0.2	0.0	1.8
大丸 神戸店	▲5.4	▲8.9	▲0.5	▲6.1	1.7	▲5.3
大丸 須磨店	7.6	2.7	8.9	2.8	6.8	1.7
大丸 芦屋店	▲2.7	▲0.3	▲0.5	0.3	▲0.2	▲0.2
大丸 札幌店	▲2.7	▲0.1	3.6	2.6	4.7	3.6
松坂屋 名古屋店	2.3	1.1	7.4	6.1	10.7	7.5
松坂屋 上野店	▲3.1	▲3.8	▲1.5	▲2.4	▲1.8	▲2.8
松坂屋 静岡店	0.6	▲0.9	3.0	2.3	3.0	2.5
松坂屋 高槻店	▲1.1	7.0	0.4	6.4	▲0.0	3.9
松坂屋 豊田店	0.3	1.0	2.1	2.5	3.7	3.3
大丸松坂屋百貨店合計	▲0.6	2.0	3.8	4.6	7.1	4.5
博多大丸	▲2.2	▲1.6	3.3	▲0.4	1.6	▲2.3
下関大丸	▲2.0	0.7	0.3	0.9	▲0.7	1.1
高知大丸	▲3.6	▲4.2	▲0.3	▲3.2	0.1	▲4.3
百貨店事業合計	▲0.8	1.6	3.6	4.1	6.4	3.9

- (注) ・7月度の合計の前年は、大丸ららぽーと横浜店、大丸新長田店(いずれも2013年1月31日営業終了)、松坂屋銀座店(銀座地区再開発・建替えのため2013年6月30日閉店)を除く既存店ベース。前年に上記3店舗を含めた7月度の対前年増減率は、大丸松坂屋百貨店合計 ▲3.2%減、百貨店事業合計 ▲3.1%減。
 ・6~7月度計の合計は、本年、前年とも上記3店舗を除く既存店ベース。
 ・3~7月度累計の合計の前年は、大丸ららぽーと横浜店、大丸新長田店の3~7月度累計と、松坂屋銀座店の7月度を除く既存店ベース。前年に大丸ららぽーと横浜店、大丸新長田店の3~7月度累計と、松坂屋銀座店の7月度を加えた3~7月度累計の対前年増減率は、大丸松坂屋百貨店合計 5.3%増、百貨店事業合計 4.8%増。

2. 大丸松坂屋百貨店 商品別売上高（対前年増減率：％）

	7月度	【参考】6~7月度計	3~7月度累計
紳士服・洋品	▲7.3	1.0	5.1
婦人服・洋品	▲5.0	3.5	6.8
子供服・洋品	▲7.9	7.1	4.6
その他の衣料品	6.8	12.2	14.0
衣料品計	▲4.9	3.6	6.7
身 回 品	▲4.1	3.3	10.9
化粧品	▲0.4	2.5	0.4
美術・宝飾・貴金属	16.9	16.7	39.8
その他雑貨	20.3	27.8	21.6
雑 貨 計	9.8	11.3	20.5
家 具	0.9	2.2	17.7
家 電	2.2	▲5.8	5.7
その他の家庭用品	▲0.5	1.8	2.2
家庭用品計	▲0.1	1.5	5.9
生 鮮	▲3.4	▲2.9	▲2.4
菓 子	5.0	5.0	4.6
惣 菜	10.1	12.1	10.6
その他食料品	0.3	1.3	2.3
食料品計	2.3	3.4	3.9
食堂・喫茶	0.5	3.8	3.0
サービス	0.6	4.3	3.6
そ の 他	▲2.2	▲6.2	▲8.1
合 計	▲0.6	3.8	7.1

- (注) ・7月度の合計の前年は、大丸ららぽーと横浜店、大丸新長田店(いずれも2013年1月31日営業終了)、松坂屋銀座店(銀座地区再開発・建替えのため2013年6月30日閉店)を除く既存店ベース。
 ・6~7月度計の合計は、本年、前年とも上記3店舗を除く既存店ベース。
 ・3~7月度累計の合計の前年は、大丸ららぽーと横浜店、大丸新長田店の3~7月度累計と、松坂屋銀座店の7月度を除く既存店ベース。

3. 売上高概況

婦人服・洋品、紳士服・洋品は、ラグジュアリーブランドが好調を持続したものの、全般的にクリアランスセールの前倒しスタートによる反動が見られた。身回品は、パラソル、サングラスなどの盛夏アイテムや旅行用品は活発に動いたものの、靴、カバンなどが苦戦した。雑貨は、時計宝飾品などの高額品が好調を持続した。食料品は、本年6月に改装グランドオープンした名古屋店や、前年秋に増床した東京店などが牽引した。